



Make Dreams Real
2008年-2009年RIテーマ **夢をかたちに**

国際ロータリー第2530地区東北第一区
福島南ロータリークラブ

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

第13回例会 平成20年10月1日(水) ロイヤルホール

■会員/67名 ■出席/44名 ■出席率/65.67%
■メイクアップ/13名 ■修正率/85.07%

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
 - 2 ローターソング(奉仕の理想)
 - 3 四つのテスト
 - 4 来訪者紹介と会長挨拶
 - 5 ゲストスピーチ(福島民報社総務局総務部長)
 - 6 各委員会報告(スマイル・財団・出席)
 - 7 閉会点鐘

会長挨拶

廣澤 俊樹会長



こんにちは。去る、9月28日(日) ビューホテルで開催された、東北第一区の広報委員長会議に、紺野広報委員長と共に出席して参りました。その中で、2007年にロータリーの名称や、活動内容の認知度調査が行われ一番高かったのが87%のオーストラリア、発祥地アメリカが71% そして日本が33%という結果であったそうです。従来 ローターリーに対する一般的なイメージは「エリート的な」「金持ちの」「年配者が多い」と言ったものだったとRIも認めており、世界における100年を超す奉仕も、福島における50年の奉仕も衆知の事実には至っていない訳です。以前より何度も申し上げ、廣澤はくどいと言われるでしょうが、私が以前先輩に言われたように、今迄 ローターリーは売名は好まず、ライ

オンズとは違うという方針だったので。100年を過ぎ、会員の減少が顕著になると、この為だけではありませんがDLP、CLPを持ち出し、広報委員会の存在を強化した訳です。この研修資料の一節を読みます。「今までは広報委員会そのものが、ロータリーの友を配布するだけとか、クラブ内の役割が楽だからとかでしたが、RIのDLP、CLPによりまして、広報が重要な委員会となりました。」とあります。逆に言えば、今迄は軽んじていた訳です。私たちは、ただ マスコミに連絡をし、取材をさせ一過性の他力本願の広報ではいけないのであって、付加価値をいくつも付けて、タイムリーな演出でメディアを巻き込んでの広報をしなければなりません。企業PRと同じことです。RIの目的は、「時代と地域ニーズに合った広報活動は、正に最大の会員増強の役割を担う重要活動」とあります。会員増強の為だけの広報に聞こえる、この意見には、私は反対で、広報の結果 我々の活動の趣旨を理解、賛同し、加入希望者が出れば良いことではないかと考えます。今年目標の2番目に「奉仕の実践の広報に努める」とありますが、正にこのことであり、まず、私たちの活動を知ってもらう事が重要な事です。それが最終ではありませんが、当クラブとしては、2年後の40周年、そして、ガバナー輩出の為に継続的な活動をしましょう。今日、福島民報社を訪問します。訪問できることは、非常にタイムリーな企画であり、時間を無駄にせず、勉強してまいりましょう。



本日のお客様とゲストスピーチ



本日は移動例会。民報ビルロイヤルホールで例会を実施しております。今日のお客様は福島民報社 総務局 総務部長の浅倉哲也様です。浅倉様にはこの後ゲストスピーチもお願いしております。よろしくお願いいたします。

福島民報社 総務局 総務部長 浅倉 哲也様
福島民報社の創刊 明治25年8月1日
創刊のきっかけ 当時の自由民権運動
社 是 日本一の地方紙をつくる

民主的な国づくりを目指す民意を広く訴えるため、活動家や地元有力者らが中心となって本紙を誕生させました。以来「福島民報」の活字は戦時中も途絶えることなく本県を代表する新聞として守られてきました。次は、社内組織と制作についてご説明します。

拠点 福島・郡山本社と他11の支社と15の支局
制作 活字からCPによる文字やグラフィックに転換。

最後に今後の事業展開についてお話をします。今、新たなメディアを含め、他の媒体との融合が課題になっております。携帯電話を使ったニュース速報・ホームページ上での電子号外・TVのデジタル放送の文字放送の為の記事配信等試みています。さらに映画やラジオ・書籍・フリーペーパー等既存の媒体との係りについても、互いにプラスとなるような可能性を探っていくことで「新聞を核とした総合情報産業」を構築することを大きな目標にしております。

時代が変わっても、福島民報は読者の知りたいニュース、情報を、より早く、分かりやすく伝えるという信念は変わりません。今後とも「県民紙」としての使命、役割を胸に刻み、地方の視点を大切に紙面づくりを心がけてまいります。

福島民報社訪問



今月・来月のプログラム

- 10月22日(水) ゲストスピーチ
地区米山記念奨学会推進委員
近野輝雄様
- 10月26日(日) 福島南RC第3回
ゴルフコンペ(民報コース)
- 10月29日(水) ゲストスピーチ
地区社会奉仕委員長 酒井善盛様
- 11月 1日(土) 大声杯リトルリーグ
マイナー大会(あづま球場)
- 11月22日(土) 東北一区・二区合同
新会員セミナー(辰巳屋)
地区クラブ広報委員会
(福島ビューホテル)

(担当編集者コメント)

ゲストスピーチの皆様の講話は、要点をまとめ、分かりやすい編集に努めています。

編集担当 川村 哲也